

中央公民館の大規模改修を実施します

問 中央公民館 (☎66-4141)

大規模改修の概要

築43年が経過し、雨漏りなど老朽化した中央公民館を、安全で快適に生涯学習活動を行うことができる施設として改修します。1階図書館跡を行政機能として活用するために必要な改修も行います。

工事は令和5年度中に着手し、令和6年12月までを予定しています。なお、工事に伴う休館などについては決まり次第お知らせします。

- ① 屋上、外壁などの雨漏り対策
- ② 外壁の剥離防止などの安全対策
- ③ 空調設備更新、LED化などの快適な学習環境の整備
- ④ 舞台付ホール、体育室といった中央公民館にしかない施設機能を再整備
- ⑤ 1階図書館跡を行政機能として利用するための改修



中央公民館に行政機能を一部移転します

ひと・まちテラスの完成

- ・「ひと、まち、未来を元気にする交流と学びとにぎわいの拠点」としてひと・まちテラスが令和5年度に完成、供用開始し、中央公民館から図書館が移転しました。

にぎわいプラザの用途廃止

- ・昭和52年に建設されたにぎわいプラザは、老朽化により設備などの更新が必要な状況です。施設の今後の方針を定めた市有財産（施設）運用管理マスタープランに基づき、令和8年度の用途廃止に向けて入居している団体・行政機能の移転が必要です。
- ・今後は、サウンディングなどの市場調査を行い民間事業者の意向を把握し、最善の方法を選択して進めます。

移転に関する考え方

- ・文化スポーツ部、教育委員会事務局が中央公民館に入居し文教施設の拠点として活用します。
- ・定住推進部（移住定住相談窓口）とワーカーサポートセンター（就業相談窓口）を一つの建物に設置することで「住む」「働く」の一体的なサポートができる環境を充実させます。
- ・商工観光部はにぎわいプラザの用途廃止に向けて、引き続きにぎわいプラザの管理運営を行います。

移転する部署と時期（予定）

中央公民館へ移転する部署	現在	業務開始時期
ワーカーサポートセンター(※)	サンライフ	令和5年11月7日(火)
定住推進部	本庁舎	令和7年 1月
文化スポーツ部	にぎわいプラザ	
教育委員会事務局		

※ワーカーサポートセンターは先行して移転します。

問 資産経営課 (☎内線464)



中津川市民病院からのお知らせ

問 中津川市民病院医師確保対策室 (☎66-1251)

医師を目指す学生のための体験型イベントを開催しました

将来、医師を目指す岐阜県内の中高生を対象とした体験型イベント「第4回地域医療を支える人づくり事業～みてみようドクターの仕事！～」を8月20日に開催し、中学2年生4人、高校1年生2人が参加しました。

また、岐阜大学医学部1～3年生を対象とした「第1回中津川市地域医療コースセミナー」を同日に合同開催し、5人の参加がありました。

当日の体験実習

小児科についてのセミナー、インフルエンザ・コロナにかからないための講話、皮膚縫合実習、超音波検査実習、人工血管を使用しての採血実習など

